



2021年8月13日

各 位

会 社 名 株式会社クレストック
代表者名 代表取締役社長 高林 彰
(コード：7812 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 三輪 雅人
(TEL. 053-435-3553)

**特別利益及び特別損失の計上、
通期連結業績予想値と実績値との差異、個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ**

当社は、2021年6月期連結決算において特別損失、個別決算において特別利益及び特別損失を計上するとともに、2021年5月14日に公表しました、2021年6月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2021年6月期の個別業績と前期実績値との間に差異が生じたので、併せてお知らせします。

記

1. 特別損失（固定資産の減損損失）の計上
（連結決算）

当社の連結子会社であるCRESTEC PRINTING (DONGGUAN) LTD. は、2020年10月14日付「(連結) 固定資産の減損損失及び(個別) 投資損失引当金繰入額の計上に関するお知らせ」のとおり、著しい市場環境の変化に適した生産体制の構築を図るため、保有する生産設備を縮小することで、収益の改善に取り組んでまいりました。

しかしながら、生産設備の縮小を進める中、当第4四半期に同社が保有する固定資産に減損の兆候が認められ、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収することは困難であるとの結論に至ったため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、連結決算にて減損損失として103百万円を特別損失に計上いたしました。これによりCRESTEC PRINTING (DONGGUAN) LTD. が計上した2021年6月期の減損損失は第2四半期計上額と合わせ193百万円となります。

2. 特別利益（投資損失引当金戻入額）の計上
（個別決算）

当社は、個別決算において、連結子会社であるCRESTEC USA INC. の株式について、実質価額が低下したことに伴い過年度に投資損失引当金を計上しておりましたが、2021年6月期におきましてCRESTEC USA INC. の業績が好調に推移し、財務状況に改善が認められたことから、投資損失引当金67百万円を戻入することいたしました。

なお、当該利益につきましては、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

3. 特別損失（関係会社出資金評価損）の計上

（個別決算）

当社は、個別決算において、2020年10月14日付「(連結)固定資産の減損損失及び(個別)投資損失引当金繰入額の計上に関するお知らせ」のとおり、CRESTEC PRINTING (DONGGUAN) LTD.の出資金に対して投資損失引当金繰入額を計上しておりました。しかしながら、同社の出資金について実質価額が著しく低下したため、期末決算にて投資損失引当金繰入額を関係会社出資金評価損として処理することといたしました。これにより、投資損失引当金繰入額を含めた同社の出資金に対する関係会社出資金評価損の計上額は155百万円となります。

なお、当該損失につきましては、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

4. 特別損失（関係会社株式評価損）の計上

（個別決算）

当社は、個別決算において、関係会社株式評価損38百万円を計上いたしました。これはCRESTEC DIGITAL SOLUTION INDIA PVT. LTD.の株式について実質価額が著しく低下したことにより発生したものであります。

なお、当該損失につきましては、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

5. 2021年6月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2020年7月1日～2021年6月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,980	百万円 833	百万円 775	百万円 371	円 銭 121円06銭
当期実績 (B)	17,248	1,111	1,067	453	147円98銭
増減額 (B-A)	267	277	291	82	
増減率 (%)	1.6%	33.3%	37.5%	22.2%	
(参考) 前期連結実績 (2020年6月期)	15,964	688	584	257	83円98銭

（差異の理由について）

前回発表の業績予想において、新型コロナウイルス感染症の影響を最大限に織り込み、保守的な予想をしておりましたが、国内・海外ともに主要顧客との取引が回復傾向となり、売上高、営業利益、経常利益は前回発表予想を上回る着地となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、CRESTEC PRINTING (DONGGUAN) LTD.における追加の減損損失103百万円の影響はありましたが、主要顧客との取引回復により前回発表予想を上回る着地となりました。

6. 2021年6月期通期個別業績と前期実績値との差異（2020年7月1日～2021年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績（A）	百万円 4,458	百万円 232	百万円 187	百万円 115	円 銭 37円45銭
当期実績（B）	4,447	369	338	25	8円36銭
増減額（B－A）	△10	136	150	△89	
増減率（％）	△0.2%	58.7%	80.6%	△77.7%	

（差異の理由について）

売上高については、電器や輸送機器関連の主要顧客をはじめ、全体的に取引が復調となり前年並みに推移しました。、営業利益及び経常利益については、株高による年金資産の増加に伴い退職給付費用が前期に比べ減少したことに加え、コロナ禍による旅費等の費用の減少により前期実績に比べ増加しております。

当期純利益につきましては、CRESTEC USA INC.の株式に対する投資損失引当金戻入額67百万円があったものの、CRESTEC PRINTING(DONGGUAN) LTD.の出資金に対する関係会社出資金評価損155百万円、CRESTEC DIGITAL SOLUTION INDIA PVT. LTD.の株式に対する関係会社株式評価損38百万円、2021年5月14日付「（開示事項の経過）固定資産の売却方針の決定に伴う特別損失（連結・個別）計上に関するお知らせ」にて公表しました本社移転に伴う減損損失116百万円により、前年実績値を下回る結果となりました。

以 上